

…………… 由井電気工業が研修工房 …………… 本社ビルに都営住宅モデル

むき出しの配筋が見える施設内の様子



由井電気工業（渋谷区）は、若者や女性がスムーズに入職し、楽しみながら仕事を覚えることができる研修工房「FLUX LABO（フラックスラボ）」を開設する。本社ビル地下にリアルに再現した都営住宅1DKモデルを題材に建築、電気、管といった各工種の基礎知識を、目で見て触って、体験しながら習得できるという。オープンは9月の予定だ。（詳細は3面に掲載）

倉庫を改修、研究室に

由井電気工業 壁内を見える化

「1面関連」技術者・技能者の高齢化と新規入職者の減少。人材の確保・育成ではこの先も極めて厳しい状況が続く建設業。とりわけ地域のインフラを支えてきた地元企業の経営者にとっては頭の痛い問題だ。

由井電気工業ではこの

も展示している。

倉庫として使っていた自社ビルの地下を大規模改修。建物内部の配線や配管が見えるようにしつつ、都営住宅モデルや、自由に使えるワークスペースを備えた「研究所」にリニューアルした。建物の壁の内側はどのようなのか、配筋や下力を発見するきっかけとして使ってもらいたい」と話す。すでに、東京都をはじめ役所の建築部署から、見学の依頼も来ているという。

可視化された配筋が見える



問い合わせ先は
FLUX LABO
事業部・担当渡邊
電話03(3370)0521。